

昇 暴 戻！ 慘 虐！

鬼 住 友 勞 働 課 長

公 傷 者 の 扶 助 を 打 切

住友別子鑛業所鷲尾労働課長は、争議勃發以來、あらゆる悪計干略を以て、争議團を苦しめ且つ村民一般社會の人々に不安と迷惑とを與へ來つたのであるが、今回又亦、鑛業法に違反し、坑夫公傷打切りを斷行し、七十幾名の鑛夫を馘首したのである。彼等は日頃温情主義を以てほこりつゝあるが、果してかゝる行為が温情的行為なるや若しかゝる慘虐な行為が、住友本來の主義であるなれば我等は住友を呪ふものである。従つて住友に對して今後徹底的に闘ひを續けるであらう。

自己を顧みざる不敬漢

彼 鷲尾は畏くも

皇孫御降誕の祝日に

不謹慎極まる暴狀

彼自身は如何？

畏くも皇孫誕生の際國民こそつて一方心から祝々し一方謹慎して居るべき筈であるのに（労働組合の方では祝意並謹慎の意を表する爲に一週間頗重なる態度に出で、居るにもかゝわらず彼は數百人の暴漢を使層して白晝労働組合事務所を襲撃せしめ、あらゆる暴行をせしめた事實がある!!）彼は自己の非をかくさんとして労働組合に對して其の牙を向けて居るのである。然らば労働組合は別子の争議に於て社會的に如何なる罪惡を犯したか？。何等社會的にやましい事を行つて居ない、むしろ、村民の労働組合に對する信賴と尊敬は非常なるものである。

住友鑛業所労働課長

豫審の内容を發表す

刑 事 上 の 大 問 題

惡竦！ 暴戻極りなき
鷲尾勘由治の犯罪行為!!

住友別子鑛業所労働課長は如何に惡竦暴虐なる者なるか、しばくその事實をあげて攻撃したのであるが最近に至つて又々刑事上の犯罪？、を行つたのである。それは別子の争議に關係のある事件で裁判所に於て審理中の内容を發表したのである。元來豫審の内容に就いては何人も一言一文も公表出来ない筈である。然るに彼鷲尾はそれをしかも數萬枚の印刷物を廣く散布して公然と禁止を破つて發表したのである。この犯罪行為は法治國の國民として、いかに住友王國の労働課長の行為とは云へ断じ